



# 宇津木台 森遊会 実施報告

## 「第11回定例活動」

No.2014-11

実施日	2015年2月22日(日) 10:00~13:30	天候：曇り	記録：金森
場所	宇津木台緑地(八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者：9名(女性1、男性8) 岡田、中村(弘)、北澤、細野、伊東、田原、吉川、松山、後藤、トーキョーレンジャーズ10名、インストラクター：金森		

### 実施内容

活動4年目の第十一回目。前日の天気予報が曇りから雨に急に変わり心配されたが、雨天時は傘を差しての自然観察に切り替えることで開催を決定、朝方は雨、その後は曇りのままだったので作業を実施した。但し、雨上がりで滑る、また、いつ降り出すかわからないため刃物を使用しての作業は見送った。

第九回目の活動に続いて竹林作業を予定し、トーキョーレンジャーズの方々に参加いただいた。

オリエンテーションを行い竹林へ向かう、整備が済んだエリアの管理状況を説明、その後整備中エリアにて伐りっぱなしになっている竹を集積場にリレーで運ぶ。40分の作業ですっかり綺麗になった。

巣箱の掃除を兼ねてバードウォッチングに出かける。野鳥の姿は無く、カラスの巣を観察した。

小川の水質をチェックしてみる。(株)共立理化学研究所のパックテストを使用した結果は次の通り。

テスト結果：2015年2月22日午後12時  
 気温水温不明、下流値、(1月上流値) [ppm]  
 ・COD化学的酸素要求量 …2 (8以上)  
 ・アンモニウム態窒素 …0.2 (0.2)  
 ・亜硝酸態窒素 …0.005 (0.005)  
 ・硝酸態窒素 …1 (1)  
 ・りん酸態りん …0.05 (0.2)

前回の上流と比較してみると、CODやりん酸態りんが約4分の1に改善(浄化)されている。その他は変わらない。アンモニウム態窒素と硝酸態窒素に数値を認めたが、中間物質となる亜硝酸態窒素が小さな値なのでそれぞれ自然の樹木などから入ってきたものと考えられる。たった百メートルほどで大きな浄化

作用があることがわかった。見た目にも濁りが改善しており、綺麗な水と言ってよい。



直前の準備で搬出ルート竹林を伐る



レンジャーズ参上



伐りっぱなしの竹を運び出す



約20人でバケツリレー



積むも積んだり



小川の下流で水質チェック



パックテストはサンプルと付属の指標を見比べて行う



野鳥は現れなかったのでカラスの巣を見る



巣箱の掃除



巨大なスズメバチの巣を発見



次回は森のコンサート

**連絡事項** ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋は小4個を指定の場所に置く。